

三菱重工業株式会社三原製作所温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三菱重工業株式会社 三原製作所

(2) 事業所の所在地

広島県 三原市糸崎南一丁目1番1号

(3) 業種

印刷, 製本, 紙工機械製造業 (2 6 4 4)

2 計画の期間

H23~H26年(4年計画)

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19～22年度平均	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂	24,949.1	23,723.9 5.0	15,706.8 37.0				
非エネルギー起源CO ₂							
メタン	1.4	1.3 5.0	0.6 55.8				
一酸化二窒素	2.9	2.8 5.0	1.4 53.4				
フロン類							
温室効果ガス実排出量総計	24,953.3	23,728.0 5.0	15,708.8 37.0				
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	H23年度は空調設備更新等CO ₂ 削減の影響もあるが、 鋳造部門の撤退による設備の廃止の影響を受け、電力使用量が大幅に減少。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：付加価値生産高【億円】

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成 年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO ₂			-				
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス総排出量							
エネルギー消費原単位(原油換算k1)	48.64		38.84 79.9%				
実績に対する自己評価	H23年度は対前年度に対し売上が微増エネルギー実績については、上記同様に部 鋳造部門の撤退による設備の廃止の影響を受け、電力使用量が大幅に減少。 原単位は好転した。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量（年度H19年～22年の平均を基準：H23年2%、H24～H26年 各1%削減） H23年度26,207[千KWh] 前年度比84.75% (糸崎・古浜工場全般)	① 細かな送電入切を実施（待機電力削減） ② 省エネパトロールの実施 冷暖房室温管理徹底 夏場28℃、冬場20℃管理 ③ 省エネ型空調設備の更新 設計東館(1～4F)更新:41,602KWh 削減
2	水道使用量の削減	230千ton/年以内 (三社合計) H23年実績 208千ton (前年度 90.6%)	① 日常の取り組みとして節水及び漏水の確認（チェックシート） ② 上水・工水の月別使用量の管理 ③ 漏水対策：老朽配管の更新 ④ 上水から工水への転換
3	廃棄物排出量の削減	2011年の目標値 3,000ton/年以内（三社合計） H23年実績 3,380ton/年 (前年度12.7%上昇)	① 廃棄物の中長期削減目標及び計画書を作成して取り組む ② 2011年4月より埋立・焼却を1%以内でゼロエミ達成とする ※排水溝の汚泥処理により通常より廃棄物がオーバー
4	リサイクル率の向上	2007年4月に”ゼロエミッション”達成（焼却・埋立は全廃棄物の1%以内に目標を変更する。 紙：95%以上（原料化） (H23年：384ton 達成) 廃プラ：100%（燃料化） (H23年：93ton 達成) 廃油：100%（燃料化） (H23年：2,042ton 達成) ⑤ 汚泥：100%（原料化） (H23年：347ton 達成)	① 汚泥脱水乾燥設備の導入により汚泥焼却からリサイクルに転換。 ② 分別徹底により焼却ごみの削減 ③ 発泡スチロールの減容設備による削減 ④ 水溶性切削水処理設備の導入による削減 ⑤ 脱水乾燥設備導入により減量化実施

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み

